

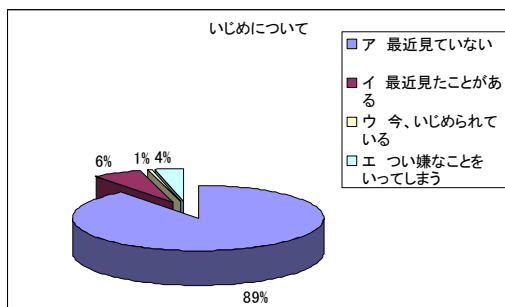
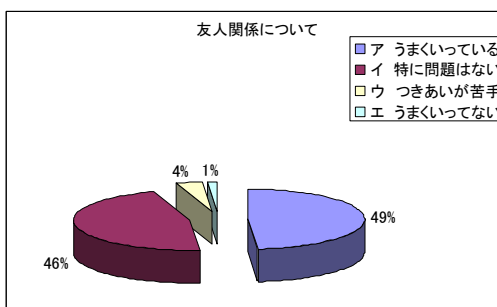
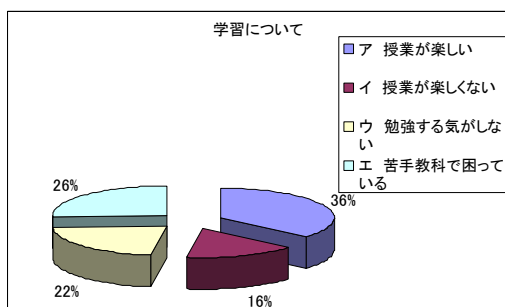
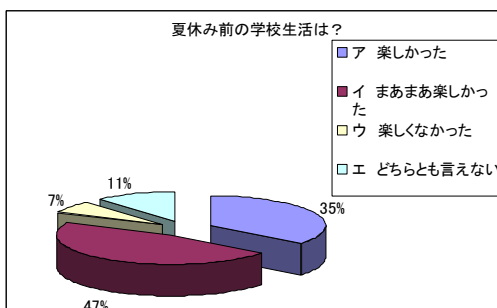
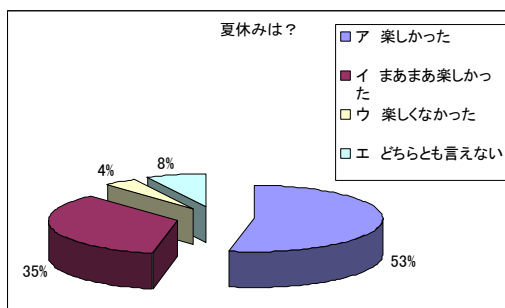


平成20年9月5日 発行

## 教育相談を行いました

9月のスタートと同時に各学級では教育相談が行われました。長い休業のあと、生徒たちには目を見張るほどの成長があったはずです。その成長とは身体的なものもあれば精神的なものもあったでしょう。そしてその成長に伴って、不安や悩みも生じたかも知れません。学校では長期休業のあとに教育相談を行い、生徒たちの今の状況を把握するとともに、生徒たちの手助けができるように心がけています。今年度は9月1日から3日までの間、放課後に行いました。

教育相談を行う前に、生徒たちにアンケートをとりました。1年生の結果をお知らせします。



夏休みが楽しくなかった理由の主なものは、宿題が終わらなかった、どこにも出かけなかったことです。

夏休み前の学校生活が楽しくなかった理由としては、勉強しなくてはならないからの他、友人関係をあげた生徒もいました。

授業が楽しくない理由は、勉強が嫌いだから。また、勉強する気がしない理由には、暑くてだるいからがあげられています。

いじめについては何人かに課題がありますが、教育相談などを通して解決に向けて努力していきます。

総じてみると、1年生は学校においても地域や家庭においても楽しく、充実した生活を送っていますが、学習に対して苦手意識はあるものの、授業は分かりやすいと感じているようです。また、いじめについては収束の傾向が見られる反面、友人関係に悩みを抱えている生徒がいることも確認できました。学校としても生徒たちの身近にいて助けたいと改めて意を強めたところです。